

2023年度 日本工学院専門学校											
建築設計科											
建築入門											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	山田 俊之			実務経験	有	職種	建築設計 一級建築士				
担当教員紹介											
大学の助手を4年間務めたのち、意匠設計事務所で8年間設計業務を担当し、住宅、歯科、音楽スタジオなどの設計経験がある。また、資格予備校で一級建築士、二級建築士の設計製図指導経験がある。											
授業概要											
建築を学ぶ人材に特有の考え方を知り、ワークショップなどを通して建築の楽しさを学ぶとともに、建築とインテリア分野の仕事の内容について紹介する。											
到達目標											
次の3点を到達目標とする。 ①これから建築で学ぶ全体像がわかる。 ②建築的思考を持つことができる。 ③建築とインテリアの仕事の領域が分かる。											
授業方法											
講義を中心に授業を進め、ワークショップを通して理解度を深める。講義では、建築を学ぶために身につけるマインドや思考方法を学び、ワークショップでは学んだことを実践を行うことでより理解度を高める。											
成績評価方法											
提出物、授業態度、平常点、などを総合的に判断する。											
履修上の注意											
出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。											
教科書教材											
「建築を学ぶためのパターン・ランゲージ」冊子配布 別途教科書											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション										
第2回	建築を学ぶためのパターン・ランゲージ演習1										
第3回	建築を学ぶためのパターン・ランゲージ演習2										
第4回	建築を学ぶためのパターン・ランゲージ演習3										
第5回	建築を学ぶためのパターン・ランゲージ演習4										

2023年度 日本工学院専門学校	
建築設計科	
建築入門	
第6回	建築を学ぶためのパターン・ランゲージ演習5
第7回	建築を学ぶためのパターン・ランゲージ演習6
第8回	建築を学ぶためのパターン・ランゲージ演習7
第9回	建築を学ぶためのパターン・ランゲージ演習8
第10回	建築を学ぶためのパターン・ランゲージ演習9
第11回	建築とインテリアの分野の仕事 1
第12回	建築とインテリアの分野の仕事 2
第13回	建築とインテリアの分野の仕事 3
第14回	建築とインテリアの分野の仕事 4
第15回	これからの建築とインテリア